Creative Enzymes®

ヒト由来レニン、組換え型

Cat. No. NATE-1951

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	レニン、別名アンジオテンシノゲナーゼは、体のレニン-アンジオテンシン-アルドステロン系（RAAS）に関与する酵素であり、レニン-アンジオテンシン-アルドステロン軸とも呼ばれ、細胞外液量（すなわち血漿、リンパおよび間質液の量）や動脈の血管収縮を調節します。したがって、体の平均動脈血□を調整します。レニンはしばしばホルモンと誤って呼ばれますが、末梢受容体を持たず、むしろアンジオテンシノゲンをアンジオテンシンIに加水分解する酵素活性を持っています。
別名	REN; HNFJ2; レニン; アンジオテンシノーゲナーゼ; アンジオテンシン形成酵素

製品情報

種	人間
由来	HEK細胞、成熟レニン（aa 67-406）はN末端にFLAGタグが融合しています。活性型で、プロレニンペプチド（aa 1-66）は含まれていません。
形態	凍結乾燥。150mM NaClを含む25mM MESバッファー中。
***EC**番号*	EC 3.4.23.15
***CAS**登□番号*	9015-94-5
分子量	~52kDa（予測は38.3 kDa）
純度	>90%
活性	>30U/mg
濃度	提案された通りに再構成した場合、0.1 mg/ml。
エンドトキシンレベル	<0.1EU/µg タンパク質 (LALテスト)
単位定義	1ユニットは、フルオロゲンペプチド基質であるArg-Glu(EDANS)-Ile-His-Pro-Phe-His-Pro-Phe-His-Leu-Val-Ile-His-Thr-Lys(dabcyl)-Argの1 pmoleを切断する酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法	100µlの脱イオン水で再構成し、最終濃度を0.1mg/mlにします。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで
安定性	凍結/解凍サイクルを避けてください。再構成後、アリコットを準備し、-80°Cで保存してください。